

学部 / 人間科学領域 / 国際 科目コード : 110508 <b>中国語</b> Chinese					
担当教員	王 燕				
実務経験					
開講年次	1年次後期	単位数	1	授業形態	講義
必修・選択	選択	時間数	30		
Keywords	好きこそもの上手なれ 継続は力なり				
学習目的・目標	発音から基本構文の活用まで、中国語の基礎をしっかりと身に付けることは本講義の目標である。この語学の学びをきっかけに、日本国内における看護のエキスパートになることだけではなく、中国をも将来の活躍の場の一つにするような、国際的視野を持つ看護のエキスパートになることを願っております。				
授業計画・内容					
回	内容				
1	ガイダンス：中国語の特徴 発音練習				
2～5	発音指導： （1）中国語の「四声」 （2）母音と子音 （3）複合母音と鼻母音 （4）発音の規則				
6～15	文法指導： （1）動詞述語文 （2）名詞述語文 （3）形容詞述語文 （4）疑問文のいろいろ （5）数の数え方 （6）日常の挨拶 （7）時刻や時間の表し方 （8）「存在」や「所有」の表し方 （9）中国語の助数詞 （10）日本語の「のだ文」に対応する中国語  以上の勉強を通じて、文型や慣用表現など、日常生活によく使われる表現法をある程度身に付けられます。				
教科書	楊凱榮・張麗群著『中国語へのアプローチ』朝日出版社2012年				
参考図書等					
評価指標	出席率20%、授業態度40%とテスト40%の割合で評価します。				
関連科目					
教員から学生へのメッセージ	語学の勉強は人生を豊かにしてくれるので、一緒に楽しみましょう。				